

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号	120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)							
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)		
款	30	農林水産業費	項	5	農業費	目	2	農業総務費	
事業番号		180	事業名		農業総務費(一般)				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		農林水産課の職員人件費				総合計画における位置づけ		
							11 一次産業にあこがれる若者を増やそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)						所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
							経済産業が成長するまちづくり		
							根拠法令・要綱等		
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
92,930		△ 620						△ 620	
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳			
今後の見込みによる人件費の補正。						給料 一般職給料 △ 1,000千円 職員手当等 扶養手当 △ 260千円 時間外勤務手当 500千円 児童手当 540千円 退職手当負担金 △ 100千円 共済費 共済組合負担金 △ 300千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)									
款-項-目-節-細節			説明名称		補正前の額	補正額	補助率等		

議案番号		120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	30	農林水産業費	項	5	農業費	目	3	農業振興費
事業番号		183	事業名		中山間地域等直接支払推進事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		集落等を単位とする協定を締結し、5年間農業生産活動等を継続する農業者。			総合計画における位置づけ		
						11 一次産業にあこがれる若者を増やそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		生産条件が不利な中山間地域等の農用地において、担い手の育成等による農業生産の維持を通じて耕作放棄の発生を防止し多面的機能を確保する。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						経済産業が成長するまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
					中山間地域等直接支払い交付金交付要綱			
補正前		今回補正額	今回補正額の財源内訳					
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
170,171		13				13	0	
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳			
【補正理由】 1つの集落協定で交付金の返還事由が発生したため。					償還金利子及び割引料			
【補正内容】 交付金返還 小竹 501㎡×8円×4年度分＝16,032円 返還金合計 16,032円 16,032円×3/4(県費分)＝12,024円					過年度県支出金返還金 13千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節			説明名称		補正前の額	補正額	補助率等	
85-25-5-30-30			中山間地域等直接支払推進事業返還金		0	13		

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号		120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)		
款	30 農林水産業費		項	5 農業費		目	3 農業振興費		
事業番号		187		事業名		野生鳥獣被害防止事業			
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		農林事業者			総合計画における位置づけ			
						11 一次産業にあこがれる若者を増やそう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		野生鳥獣による農作物被害の軽減に取り組む			所信表明の「5本柱」 における位置づけ			
						経済産業が成長するまちづくり			
						根拠法令・要綱等 鳥獣被害防止総合対策交付金 鳥取県鳥獣被害総合対策事業費補助金 大山町有害鳥獣捕獲奨励金ほか			
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
15,755		2,215			1,073			1,142	
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳			
【補正理由】 イノシシ等捕獲頭数が予定よりも増加したため捕獲奨励金が不足することとなった。 【補正内容】 イノシシ等捕獲頭数の増 有害期捕獲奨励金 イノシシ 125頭増×15,000円＝1,875,000円 ニホンジカ 20頭増×17,000円＝340,000円						報償費 謝礼金 2,215千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)									
款-項-目-節-細節				説明名称		補正前の額	補正額	補助率等	
60-10-30-5-3				野生鳥獣等被害防止対策事業費補助金		6,435	1,073	定額	

議案番号		120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)				
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	30	農林水産業費	項	5	農業費	目	3	農業振興費
事業番号		737		事業名		多面的機能支払交付金事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		農業者及び地域住民等を含む組織。			総合計画における位置づけ		
						11 一次産業にあこがれる若者を増やそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		集落ぐるみで行う農業資源の保全活動を支援することにより、継続して活動する体制を整備されとともに老朽化が進む集落内の水路・農道の補修が進み整備されることで、農業生産活動の維持を図る。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						経済産業が成長するまちづくり		
						根拠法令・要綱等 大山町多面的機能支払交付金交付要綱		
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
130,569		359					359	0
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 対象農用地の減および活動期間終了に伴う精算分の県への返還金。						償還金利子及び割引料		
【補正内容】 交付金返還 ・農地維持活動交付金 2組織分(所子、小竹)返還金 47,400円 (うち県返還金 35,550円) 理由:対象農用地の減のため ・資源向上活動交付金(共同活動) 2組織分(所子、小竹)返還金 28,140円 (うち県返還金 21,106円) 理由:対象農用地の減のため ・資源向上活動交付金(長寿命化) 2組織分(中村、西坪)返還金 402,549円 (うち県返還金 301,912円) 理由:活動終了による精算のため 県返還金合計:358,568円						過年度県支出金返還金 359千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		補正前の額	補正額	補助率等
85-25-5-30-30				多面的機能支払交付金返還金		0	359	

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号		120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)		
款	30 農林水産業費		項	5 農業費		目	3 農業振興費		
事業番号		1134		事業名		ともに目指す！産地強化支援事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		JA鳥取西部農協ブロッコリー部会 大山ブロッコリー井戸端会議			総合計画における位置づけ			
						11 一次産業にあこがれる若者を増やそう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		主要品目の生産強化、産地での農業生産額の向上を図る。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ			
						経済産業が成長するまちづくり			
						根拠法令・要綱等			
							ともに目指す！産地強化支援事業費補助金交付要綱		
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
7,363		7,635			5,295			2,340	
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳				
【補正理由】 早期に機械導入を行うことで、早い段階(秋冬)の生産から機械導入による効果が期待できる。また、今後高騰が見込まれる機械導入に係る費用を抑えることができる。 【事業概要】 市町村が作成した産地振興プランの達成のために行う取り組みに必要な経費を支援する。 補助率：ハード事業 1/2(県1/3、町1/6) 【補正内容】 ハード事業の追加 乗用管理機等農業機械(8台)導入 事業費：15,885千円×1/2＝7,943千円 執行見込額 14,998千円－予算現額 7,363千円 ＝今回補正額 7,635千円					負担金補助及び交付金 ともに目指す！産地強化支援事業費補助金 7,635千円				
(財源内訳の詳細 単位:千円)									
款-項-目-節-細節				説明名称		補正前の額	補正額	補助率等	
60-10-30-5-3				ともに目指す！産地強化支援事業費補助金		5,120	5,295	1/3	

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号		120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	30	農林水産業費	項	5	農業費	目	5	農地費
事業番号		1528		事業名		農村整備事業		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		農道利用者			総合計画における位置づけ		
						11 一次産業にあこがれる若者を増やそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		老朽化した農道橋の点検診断を行い、修繕していくことでインフラ機能の延命を図る。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						経済産業が成長するまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
鳥取県土地改良事業補助金交付要綱								
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
12,000		5,400			5,400			0
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 事業進捗を図るため、点検橋梁を現7橋に6橋追加し、13橋とする。 また、橋梁修繕に係る調査設計業務において、歩掛の大幅な変更があり、調整が必要となったため、業務を次年度に延期することによる減額を行う。 【主な内容】 下記の点検橋梁を追加する。 ・山雀橋 ・ホオジロ橋 ・おしどり橋 ・隼橋 ・おおるり橋 ・羽田井橋						委託料		
						農道橋点検委託料 8,400千円 農道橋補修設計業務委託料 △ 3,000千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節				説明名称		補正前の額	補正額	補助率等
60-10-30-05-05				農村整備事業補助金		12,000	5,400	100/100

議案番号		120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)		
款	30 農林水産業費		項	15 水産業費		目	1 水産業振興費		
事業番号		1367		事業名		がんばる漁業者支援事業			
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		水産漁業者			総合計画における位置づけ			
						11 一次産業にあこがれる若者を増やそう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		漁業経営の改善を図る取組に支援を行い、漁業経費の削減及び漁業者の経営能力強化を図る。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ			
						経済産業が成長するまちづくり			
						根拠法令・要綱等			
							大山町がんばる漁業者支援事業費補助 金交付要綱		
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
175		1,465						1,465	
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳			
【補正理由】 漁業者が漁業経営改善を図るために漁船用機器の購入等に 必要な経費に対し支援を行う。 補助対象経費区分 漁業用省エネ機関の購入経費 1隻につき上限9,000千円の1/6を町補助。 【主な内容】 県漁協中山支所 1名 (補助対象経費)8,790,000円 エンジン機関換装						負担金補助及び交付金 がんばる漁業者支援事業補助金 1,465千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)									
款-項-目-節-細節				説明名称		補正前の額	補正額	補助率等	

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：農林水産課

議案番号		120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)									
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)						
款	30 農林水産業費		項	15 水産業費		目	3 漁港管理費						
事業番号		855		事業名		漁港管理費(一般)							
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		漁港(御崎・御来屋・平田)			総合計画における位置づけ							
						11 一次産業にあこがれる若者を増やそう							
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		町が管理する3漁港(御崎・御来屋・平田)の施設を適切に維持管理する。			所信表明の「5本柱」における位置づけ							
						経済産業が成長するまちづくり							
						根拠法令・要綱等							
大山町漁港管理条例													
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳									
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	
16,869		455										455	
補正理由・事業概要							今回補正額の経費内訳						
【補正理由】 御崎漁港の公衆トイレの底が経年劣化で一部崩落した。崩落していない部分についても全体的にクラックが入っており、利用者の安全性を考慮し修繕を行う。 【主な内容】 既存爆裂部を撤去の上、補修塗装を行う。 413,000円×1.1＝454,300円							需用費 施設修繕料 455千円						
(財源内訳の詳細 単位:千円)													
款-項-目-節-細節			説明名称			補正前の額		補正額		補助率等			

議案番号		120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)			
款	60	災害復旧費	項	5	災害復旧費	目	30 農林水産施設災害復旧費		
事業番号		704		事業名		単独災害復旧事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		圃場管理者・水路管理者・農道利用者			総合計画における位置づけ			
						11 一次産業にあこがれる若者を増やそう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		11/2の豪雨によって被災した圃場・水路・農道の復旧を行う。			所信表明の「5本柱」における位置づけ			
						経済産業が成長するまちづくり			
						根拠法令・要綱等			
土地改良法									
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
10,300		5,700			850		300	4,550	
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳			
【補正理由】 令和6年大雨災害等により、農地及び農業用施設の被害があったため、復旧を行う。 【補正内容】 単独災害復旧事業(3件) 4,000千円 うち工事請負費 4,000千円 小規模災害復旧事業(6件) 1,700千円 うち機械借上料 1,000千円 うち原材料費 700千円 【特定財源の名称等】 単独災害復旧事業受益者寄付金 農地災害(15%) 2,000千円(2件)×15%=300千円 しっかり守る農林基盤交付金事業(災害枠) 小規模災害復旧事業 補助率:県50% 1,700千円×50%=850千円 (財源内訳の詳細 単位:千円)						使用料及び賃借料			
						しっかり守る農林基盤交付金事業(災害枠) 1,000千円			
						工事請負費			
						単独災害復旧工事 4,000千円			
						原材料費			
						しっかり守る農林基盤交付金事業(災害枠) 700千円			
款-項-目-節-細節						説明名称	補正前の額	補正額	補助率等
70-5-30-5-5						単独災害復旧事業寄附金	415	300	15%
60-10-30-5-5						しっかり守る農林基盤交付金(災害枠)	2,100	850	1/2